

力強く、優しい。ワイルドで、繊細。

ジェネレーション・ルーージュ Génération Rouge

ローヌらしい野性感に、気品も同居する。



色合いは濃い紫色。香りの第一印象は「野生」「土」。躍動的で、何かを働きかけてくるようなパワーを感じる。太陽の強い日差しを受けたロースト感や、黒コショウのようなスパイスのニュアンスもある。

口に含んでみれば、やはり南仏ぶどうならではの優しく丁度良い甘みがジワリ、香りの圧を和らげてくれる。甘みがあるお陰でボリュームが大きく感じられる味わいはとても柔らかく、大ぶりで粗削りな印象を持ったと思ったら、今度はその味わいがキメ細かくクリーミーで、意外と「気品」という言葉が頭に浮かぶような表情を持ち合わせていることに気づく。樹齢からくるのだろうか。

粗さと繊細さ。それからローヌらしいトラディショナルな味わいと、ビオワインらしい自然な香りの力強さ。どちらの視点でも、バランスの優れたワインだ。

Technical Sheet

ワイン名	ジェネレーション・ルーージュ Génération Rouge
クラス	AOC Costières de Nîmes
生産者	マス・カルロ MAS CARLOT 17世紀からずっとニームの地でワイン造りを営んできたマレ家。現オーナー、シリル・マレに至る7代のうちに、守ってきた「伝統」とビオワインへと転換をはかった「革新」。ワインの味わいには、この2つがどちらも表現され、まさにGénération (世代) がこの味わいを作ったのだ。
産地	フランス ローヌ地方 コスティエール・ド・ニーム ニーム中心地より南東へ15km
セパージュ	60%グルナッシュ、35%シラー、5%ムールヴェードル
タイプ	赤
畑	樹齢30-50歳、無農薬栽培、丸石まじりの砂質土壌、標高70m
醸造熟成	8か月コンクリートタンク熟成
ALC %	14.0%



輸入元 株式会社ワイン・ラボ www.wine-labo.jp

〒640-8323 和歌山市太田 609-6 E-mail info@wine-labo.jp TEL 073-474-3366



この資料は Wine-Labo ホームページ
からもダウンロードできます。